

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789 「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

- | | | | |
|--|---|--------------------------|---|
| 平成26年度全旅連シルバースター部会総代会開催 | 1 | 全旅連青年部広報室/省庁だより | 5 |
| 第2回正副会長会議開催 | 3 | 第17回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介 | 6 |
| 全旅連女性経営者の会 (JKK) 定例会議開催/ | 4 | 全旅連会議開催/経営ワンポイントアドバイス/ | 7 |
| 厨房施設等のガスの消費設備による一酸化炭素中毒事故の防止を/消費税外税表示の実施事例 | | 第55回全旅連シルバースター登録審査委員会 | |
| | | 全旅連協定商社会名簿 | 8 |

平成26年度全旅連シルバースター部会総代会開催 登録施設紹介の「ガイドブック」発刊へ

高評価の「コンシェルジュ読本」 「人に優しい宿」を目指す心得集の活用勧める

全旅連シルバースター部会(多田計介部会長)は7月8日、東京・千代田区の都道府県会館で総代会を開き、平成25年度事業報告並びに決算報告を承認し、平成26年度事業として6年ぶりとなるシルバースター登録施設を紹介するガイドブックの発刊を決めた(今秋発刊)。今までの何年かはインターネットにシフトしていたが、紙媒体の影響も強いとして再発行を決めたもの。フリーペーパー(無料)形式で配布することで、部会員の施設をより一層多くの人に紹介し、写真付きの施設紹介を掲載(有料広告にて参画)するなどし、ビジュアルな訴求も目指し、誘客につなげていく。

ガイドブックの内容は登録施設の紹介と8つのエリアによる観光案内。各地域の地元の人にしか分からない隠れた観光ポイントを紹介するなど、消費者が訪れてみたくなるような楽しいものにする。カラー A4判、約70ページ。3万部発行し、約2万部をJTBパブリッシング発行のアクティブシニアを応援する月刊誌「ノジュール」の定期購読者に配布する。「ノジュール」は50代以上の旅好きなシニアが興味を持つ雑誌。5万4000人の定期購読者がいるが、年齢層や地域などを限定するなどして「ノジュール」に同時同梱で読者に送付していく。

本年度はこのほか、販促ツールの作成配布、全旅連ホー



左から「次回の登録審査委員会に向けて各県で1軒ずつの新規登録をお願いしたい」と語る多田部会長。あいさつする佐藤会長と厚生労働省健康局生活衛生課の山崎課長補佐。歴代の部会長らが出席した来賓席



左=「人に優しい宿」ガイドブックの企画概要についての説明。上=左から楽天トラベル内の「人に優しい宿ページ」について報告する楽天株の神山、吉崎の両氏。議事終了後の研修会で講演するJR東日本の高橋氏

ムページ「宿ネット」でのPR、全旅連ハローキティ誘客キャンペーン等を推進していく。募集事業ではシルバースターの登録拡大を図る。7月30日に行われる第55回登録審査委員会(7頁に審査結果記載)にはガイドブックの発行を前にして「各組合から1軒ずつの新規登録者の申請を」と理解と協力を呼び掛けた。

また、部会では、経営研究委員会が作成し、高い評価を受けているコンシェルジュ読本「もっと『人に優しい宿』を目指して」を経営者のみならず、従業員にも読んでもらいたいとさらに購読を求めていくことになった。同本は施設・設備、食事、接客・サービス、災害などいざという時の対応などについて先進的な施設を現地調査することによってまとめた「人に優しい宿」の実践事例と項目別心得集となっている。既に一冊ずつ全部会員に配布しているが、追加注文は10冊以上からFAX(ネット上でも可)にて全旅連に申し込む。このほか楽天株式会社からは順調な伸びをみせる楽天トラベル内の「人に優しい宿」ページについて、事務局からは食物アレルギーにおける表示に対する旅館ホテルの対応について報告が行われた。



平成26年度シルバースター部会総代会で「ガイドブック」の発刊などを決めた

平成26年度全旅連シルバースター部会総代会 研修会

「少子高齢化とシニアの視点で見る鉄道と地域と観光」 今なぜ観光なのか! 大生産時代から大消費時代へ

シルバースター総代会での研修会は、JR東日本の高橋敦司氏=写真=による「少子高齢化とシニアの視点で見る鉄道と地域と観光」をテーマとした講演。



2009年6月、(株)びゅうトラベルサービス代表取締役社長、2013年6月、東日本旅客鉄道(株)本社営業部次長に就任。

本州の右半分を占めるJR東日本は、地球上で最も1日当たりの利用の多い旅客運送会社である。しかし、高橋氏は「JR東日本って未来永劫あると思いますか」と問いかける。中学生の数は、今はピークの半分。少子高齢化は驚愕の現実をみせているが、鉄道の利用客も大局的には「増えない」という現実が待っている。ここで、高橋氏は「JR東日本は今なぜ観光に力をいれるのか」と語気を強める。それは、日本が生産地から消費地へと変化した今、こうした問題を乗り越えるのは「観光しかない」という理由からだと言ふ。そして「こたつでみかんを食べるだけだと経済は破綻する。恩恵を受けるのはみかんの生産者と電力会社だけである。『旅』とは行動消費の連鎖であり、それは観光の持つすばらしい力である」と力説する。また、具体的に「人口減の中の成長領域は『シニア』と『訪日外国人』である」と述べた。

高橋氏は、この「行動消費」と「シニア」という二者を通して、10年後のコア世代のために10年前にスタートさせた「大人の休日倶楽部」について語った。また、シニア層の意識に深く入り込みながら、いかにして少子高齢化を迎え撃つかについて次のように語った。

いつまでも現役意識を失わないアクティブ・シニア

現代のシニア層の意識について述べてみると、好きな言葉は「仲間、円熟、先を読む、個性」、嫌いな言葉は「孤独」。趣味は「旅行、仲間との集まり、食事やショッピング」となっている。また「まだ『老後』ではないと思っている」「孫はかわいいが、毎日どうとうしい」「いつまでも自己啓発したい」といった生活意識の変化がみられる。関心事は「インターネット、健康、ボランティア」で、実年齢より10歳近く若いと思っており、非常に元気だ。生きがいは自分自身。まだまだ社会からリタイアしておらず、世の中との繋がりを大切にしている。質的変化の到来である。

こうした意識を理解しながら魅力ある数多くの企画を提供しているのが「大人の休日倶楽部」で、鉄道を核

総代会の議事終了後
に行われた研修会



写真はプロジェクトでの映像から。「大人の休日倶楽部」と「東海道53次を歩く」

とした魅力あるサービスを武器に、シニアマーケット戦略を展開している。「ジパング倶楽部」は男性65歳、女性60歳以上となっているが「大人の休日倶楽部」は早期に50歳代の団塊世代を囲い込むことで東日本のファン層の拡大に努めている。イメージキャラクターである吉永小百合さんが出演するCMは大変好評で、ロケ地には問い合わせや実際にロケ地を訪れる人が多く、新たな観光素材として地域・地元から大変喜ばれている。

少子高齢化を迎え撃つ「大人の休日倶楽部」

内容は知的好奇心を徹底的に満たす「学びの旅」で、これには歴史や文学に関する専門家が同行、解説しながらの旅となる。「東海道五十三次を歩く」や「名城と城下町を巡る旅(城は天守閣ではなく石垣をテーマにしたもの)」などが人気だった。「趣味の会」も好評で「鎌倉彫講座」「フラダンスの会」などだ。

「みそづくり講座」は基礎講座のあと、地元の女将たちの指導によりみそをこねるというもの。女将たちは自分の宿だけに伝わる伝統的なみそのレシピを伝え、参加者は一心にみそをこねる。そして2月(冬)に自分が作ったみそができるのを心待ちにするというもので、この企画には4倍を超す応募があった。何より女将も、お客も豊かになり、地域が元気になる企画の一つでもある。

また、ここで触れておきたいことは、シニアにとってはカルチャースクールや趣味の会は出会いの場となるが、それが「仲間作り」へと進み、そして仲間作りから「旅」へと発展するという。結果は、「旅を通じて自己実現へ」と導かれることになる。

観光は行動消費の連鎖で成り立つ。そこにはリピートの可能性も発生する。そして、鉄道も道路も地域も潤う可能性がある。こうした観光による交流人口の増加によって地域経済の停滞を克服することができるし、それは何よりも日本の再生につながるという。いままぜ観光なのか。私たちは真剣に考える必要がある。

第2回正副会長会議開催

27年度税制改正要望などを協議 報告事項では方針に沿った全旅連活動の遂行に言及

全旅連は7月16日、全国旅館会館会議室で正副会長会議を開き、各種にわたる報告事項のあと協議案件6件を審議した。

冒頭、佐藤会長は、「組織の活動はややもすれば、あるいは時として守りの態勢に入る場合がある」としたうえで、「ここで、あらためて全旅連活動の意味を思索したい」とし、次のように所見を述べた。

◇全旅連の定款には「生活衛生の向上」「組合員の経営の健全化」「消費者の利益の擁護」などを謳っているが、そこには言葉としては表現されていないが、組合員の利益を守ったり、経営強化のための指導を遂行することが組織としての全旅連が目指す活動の目標だと考える。さらには、こうした組織の全体的な意図および方向に沿って的確に結果を出していかなくてはならないものであり、このことから、そのための仕組みづくりについて検討を行い、全旅連活動のさらなる充実を図っていききたい。ISOの導入も意識しながら検討を重ね、秋には一つの形を示して検討を求めている。

また、佐藤会長は東京五輪や海外交流などの関連事項について触れ、次のように述べた。

◇2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会は6月5日、都内で第3回理事会を開き、理事会に助言する「顧問会議」のメンバー170人（政府関係者、業界、団体など幅広い分野から選任）を選出したが、全旅連会長もその一員となった。「顧問会議」（最高顧問兼議長に安倍首相が就任）はオールジャパン体制を強化するために設置されたもの。

◇ここ数年、全旅連の総会や全国大会などに出席している台湾の中華民国旅館商業同業公会全国聯合会の徐銀樹理事長が、役員改選であらためて理事長に就任したこともあって、徐氏から「日本の旅館ホテルのみなさんと台湾において交流会を催したい」との提案があった。インバウンドの増強という大きな課題もあり、全旅連としては今後の検討課題としていく考えだ。

報告事項は、旅館ホテル業を取り巻く今後の動向（少子高齢化と今後の人口推移、宿泊型新保健指導プ



ログラム、観光立国実現に向けたアクション・プログラム2014—訪日外国人2000万人時代に向けて—、サービス料などについて）、東日本大震災総括本『命をつなぐ「おもてなし」』（増刷により販売の促進へ）、各ブ

ロック会報告のほか、本年7月2～6日にパリで開催されたJAPAN EXPOにおいて、全旅連青年部が発信した「RYOKAN」についての実施内容など。

議事は①平成27年度旅館業界の税制改正要望（「消費税法の一部改正に際し、増税分を転嫁し易くする為に『消費税転嫁対策措置法』により、平成29年3月31日迄外税表示が認められたが、平成29年4月1日以降も恒久的に外税表示を認められたい」のほか、「入湯税は廃止されたい。廃止までの間は、その用途を『観光振興』と『鉱泉源の保護・管理』に限定されたい」、「事業所税を廃止されたい」、「平成27年度より実施されることになったホテル・旅館の建物に係る固定資産税の経過年数の短縮を確実に実現するよう周知徹底されたい」、「交際費については、恒久的に非課税とされたい」を承認）②チェーンホテル一括入会（「契約」について全旅連が決定した案は今後は各ブロックで討議される）③全旅連協定商社新規入会（株式会社フジ医療器＝推奨契約）④役員一部異動（東京都の森永鈴江副理事長が全旅連の理事に就任）⑤次期会長の選考における選挙管理委員会の設置⑥「耐震改修促進法検討委員会」の設置—の6項目。



厚生労働省健康局生活衛生課の新任の課長となった稲川武宣（いながわ たけのぶ）氏が7月16日、全旅連を訪れ、正副会長会議で就任のあいさつをした。

全旅連女性経営者の会(JKK)定例会議開催

「固定概念を打破する『海外戦略』」を学ぶ

女性経営者の会(北川雅代会長)は7月8、9の両日、大阪府・あまみ温泉(河内長野市)の南天苑で定例会議のほか勉強会を開いた。テーマは、道頓堀ホテルの橋本明元(みんげん)専務取締役による「道頓堀ホテルの海外戦略」。大阪でも屈指のビジネスホテル激戦区である道頓堀にて、今では90%超の稼働率を維持している。橋本氏は、かつて直面した経営危機からいかにして立ち直ったかについて語った。

橋本氏は「『誰に・何を・どうやって売るか』という要素を競合他社と異なるものとすることによって価格競争から抜け出せる」とし、2009年にターゲット顧客を日本人ビジネスマンから、東アジア(香港、台湾、韓国、中国など)の外国人旅行者に変えた。これで、これまでの閑散期を心配することはなくなった。大挙して日本を訪れる期間がそれぞれの国で違うからだ。同氏はまた、外国人旅行者の日本文化に触れたいというニーズに着目し、にぎり寿司や餅つきなどの無料体験のほか、国際電話、自転車の貸し出しなど多数の無料サービスを取り入れた。さらには、競合の少ない海外販売ルートを手に入れることで、旅行会社に支払う手数料を削減するなどそれらは、これまでのビジネスホテル業界の固定概念を打ち破るものであった。

経営戦略を転換するに当たっては、それを実行する社員一人一人の能力やモチベーションが重要であることから、人事理念もしっかりと据えて取組んだ。「大事なものは、戦略と社風のバランス」と橋本氏は語る。それが、結果として顧客への高品質サービスの提供につながった。

「季節のなげいれ花講習会」も開催



南天苑の山崎一弘代表取締役=写真中央=による「客室に潤いのおもてなし『季節のなげいれ花講習会』」では、

「花はあなたにとってあなたを表現できる一点」「『床の間』軸と花は宿亭主のメッセージである」と語る山崎氏は、流儀に掬われた生け花に限界を感じ、自然のなかにある花を投げ入れて生ける自分なりの生け花の会を主宰し、15年になる。「なげいれ」は生け花の手法の一つで会員たちもまた個性的な花器を前にして花と一体となって、「自由な発想による自然の芸術」であるなげいれ花を楽しんだ。このほか勉強会はJKKの山田喜代社会貢献委員長による「ピンクリボン活動」について。

厨房施設等のガスの消費設備による一酸化炭素中毒事故の防止を

近年、食品工場および業務用厨房施設において都市ガスおよび液化石油ガスの消費設備による一酸化炭素(CO)中毒が発生しています。平成26年は6月末時点で、既に2件(死者0名、症者8名)、平成25年は4件(死者1名、症者6名)発生しています。これらの事故原因は換気が不十分で、消費設備が不完全燃焼を起こし、COが発生したものです。CO中毒事故の発生は、従業員のみならず来店客も巻き込む可能性があります。事故防止のために、以下のことにご注意ください。

《事故防止のために》

1. 必ず換気!
現場での換気し忘れを防止するための工夫を実践
2. ガス消費設備の点検
1日1回以上、点検
3. ガス消費設備・換気設備の日頃からの手入れ
4. フィルターの定期的な清掃又は交換
5. 万が一に備えて業務用換気警報器を設置

消費税外税表示 鳥取県の旅館(客室91室)の例

【外税表示後、宿泊客の反応など】

ご予約の際、税別価格をお伝えした上で入湯税も含めたお支払総額もお伝えしております。HP上でも同様です。4月の変更の際には一斉に館内の表記なども変更しましたので作業的には大変でしたが、お客様からご指摘をいただくことや、大きな混乱やトラブルは現在までありません。

【外税表示実施後、業績への影響について】

外税表示を実施したのち、表示が変更になったことによる業績への影響は全くありません。4-6月は前年とほぼ横ばいの実績でした。7-9月は昨年、出雲大社の遷宮効果があったため苦戦すると予想しておりましたが、週末ごとに来る台風によるキャンセルにも負けず(笑)前年を越える受注で推移しております。このまま行くと10%増税も避けて通れないため、その際にも外税表示の並列記載を求めていると思います。



「旅館ブランド研究会シンポジウム(インバウンドセミナー)」を開催

7月22日三菱総合研究所(東京都)に於いて、国土交通省国土交通政策研究所、全旅連青年部、三菱総合研究所主催によるシンポジウム～インバウンド観光の推進に向け、「RYOKAN」を世界に発信～が開催された。青年部員をはじめ、関係業界・関係行政・マスコミ等まで、立ち見が出る程多くの関係者が集まった。

まず初めに青年部インバウンド戦略委員会のメンバーが、インバウンド受け入れに関する不安要素を軽減させ、一つでも多くの施設が外国人を受け入れる為に、クイズ形式で調査・検証結果の発表を行った。

主な発表内容は、多くの旅館経営者は言葉が通じず、インバウンド受け入れに対して不安を抱いているが、約70%の外国人は、旅館スタッフとコミュニケーションがとれたと思っており、何の不便も感じていないという結果であった。

このことから、言葉の不安がインバウンド受け入れに対し、大きな問題では無いということ、参加者に伝えた。

続いて同委員会の志賀委員(熊本県)による実践報告では、訪日外国人受け



入れを決断してから、現在までの過程をわかりやすく説明した。旅館の中で従業員向けに英会話教室を行ったり、外国語のHP・資料・近隣マップ等を作成したりと多くの取り組みを行ったが、最も重要なことは「インバウンド受け入れを宿として決断すること」という報告を行った。参加者の中には「インバウンド始めます。」というような声も聞け、青年部員はじめ参加者の関心が高まったのではと期待される。

最後のパネルディスカッションでは、国土交通省国土交通政策研究所前所長後藤氏をモデレーターに迎え、青年部山口部長も加わり有識者らとインバウンドの今後の方向性について議論した。

参加者からは、インバウンドの取り組みに対して前向きな意見が多数寄せられ、シンポジウム開催は今後につながる大きな一歩となった。

省庁だより パートタイム労働法が変わります

パートタイム労働法改正のポイント(施行日:平成27年4月1日)

I 正社員と差別的取扱いが禁止されるパートタイム労働者の対象範囲の拡大 — 正社員と差別的取扱いが禁止されるパートタイム労働者については、これまで、(1)職務内容が正社員と同一、(2)人材活用の仕組み(人事異動等の有無や範囲)が正社員と同一、(3)無期労働契約を締結しているパートタイム労働者であることとされていましたが、改正後は、(1)、(2)に該当すれば、有期労働契約を締結しているパートタイム労働者も正社員と差別的取扱いが禁止されます。

II 「短時間労働者の待遇の原則」の新設 — 事業主が、雇用するパートタイム労働者の待遇と正社員の待遇を相違させる場合は、その待遇の相違は、職務の内容、人材活用の仕組み、その他の事情を考慮して、不合理と認められるものであってはならないとする、広く全てのパートタイム労働者を対象とした待遇の原則の規定が創設されます。改正後は、パートタイム労働者の待遇に関するこうした一般的な考え方も念頭に、パートタイム労働者の雇用管理の改善を図っていただくこととなります。

III パートタイム労働者を雇い入れたときの事業主による説明義務の新設 — 事業主は、パートタイム労働者を雇い入れたときは、実施する雇用管理の改善措置の内容について、説明しなければならないこととなります。

【事業主が説明することとされる雇用管理の改善措置の内容の例】 ○賃金制度はどうなっているか ○どのような教育訓練や福利厚生施設の利用の機会があるか ○どのような正社員転換推進措置があるか など

IV パートタイム労働者からの相談に対応するための事業主による体制整備の義務の新設 — 事業主は、パートタイム労働者からの相談に応じ、適切に対応するために必要な体制を整備しなければならないこととなります。

【相談に対応するための体制整備の例】 ○相談担当者を決め、相談に対応させる ○事業主自身が相談担当者となり、相談対応を行う など

●パートタイム労働法に関するお問い合わせは、各都道府県労働局雇用均等室へ。

第17回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

選考委員会賞

静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合
子どもに安全・安心な温泉入浴推進事業ワーキンググループ
「乳幼児連れのお客様歓迎マニュアル作成事業」

静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合は、赤ちゃんなどの幼児を連れての温泉旅行は大変なことから、県内の旅館ホテルが何かお手伝いできないかと「乳幼児連れのお客様歓迎マニュアル作成事業」に取り組んだ。

マニュアルの作成に当たっては、温泉療法専門医、観光関係者、ホテル旅館経営者、利用者として小さい子どものお母さん方で構成したワーキンググループを立ち上げ、8回の検討会を重ね、「乳幼児連れのお客様歓迎マニュアル」および報告書を作成した。活動期間は平成25年8月25日から平成26年3月6日までの約7カ月に及んだ。

第1章は「乳幼児連れのお客様歓迎マニュアル」。子ども向け宿泊プラン情報、ネットエージェントからのヒヤリング調査、あったら嬉しいサービス、便利な赤ちゃん用品として— ①受入姿勢の明示 ②効果的な情報提供体制の整備 ③ファミリープランで快適旅行の提供 ④施設・客室等の事前の準備 ⑤お客様をお迎えして ⑥食事サービスの提供 ⑦入浴サービスの充実 ⑧緊急時の対応—などを内容とした。

第2章は事例研究（伊東市の碧き風ぎの宿明治館、熱海市のホテル貫一）、そして第3章では、静岡市の子育て支援と高齢者支援事業を行っているNPO法人のメンバーを対象にした利用者向けと組合員776施設を対象にした事業者向けに行ったアンケート結果をまとめた。

このマニュアルは製本して、組合員へ配布していく。それぞれの施設で積極的に取組んでもらい、静岡県のホテル旅館の魅力をアップさせていきたいとしている。

小さいお子さんのいるお母さんたちに聞き取り調査を行った



マニュアルの中では、あったら嬉しいサービスや便利な備品などを紹介

観光経済新聞社社長賞

栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部
「宿泊従業者向け人材育成事業の実施」

栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部は、本県において平成26年4月のJR東日本の重点販売をはじめ国体など大きな催しが目白押しとなっていることから、また、世界遺産を有することもあって外国観光客の増加が見込まれることから宿泊施設従業者向けの人材育成事業を実施することになった。これには厚生労働省委託の「新事業展開地域人材育成支援事業」に応募し、選定を受けて実施する事業で、「旅館ホテルの歴史、現状、未来」「旅館ホテルの存在価値、提供価値その事例」「現場ですぐ活用できる実践的な会話スキル」「お客さまとの接遇を楽しめる考え方」「食事とお酒の文化理解、地元の特産品」「栃木県の観光資源」「後方部門の動線改善」「新たな栃木名産料理の創造」の8つのカリキュラムを県内3地域各4日間で実施した。

各回の昼食は地域の郷土料理、地産地消の料理を実食して最終的な栃木名産料理の創造への理解を深めたほか、同じ地域の研修も毎回ごとに会場を変え、各施設が見学できるようにするなどし、すべてが事業を進める上で勉強になるように努めた。参加者については経営者だけでなく従業員にも呼び掛けた。研修では、旅館ホテルの地域での役割や重要性などを再認識認識することができ、コミュニケーションは言葉が通じなくとも心や体で通じ合えろとし、そのためにできる簡単なテクニックを学ぶこともできた。さらには、会席料理でどのお酒をどのタイミングで出したら良いのかなど実践的なことも身につけることができるなど、新しい知識の体得とともに、接客業の奥深さに触れることができたとしている。

研修会の様子



毎回研修会後は、地元の食材を使った料理を出して郷土食についての知識を深めた

全旅連会議開催

〔7月〕

- 1日(火)
 - 全旅連シルバースター部会幹部会
- 8日(火)
 - 全旅連シルバースター部会常任委員会
 - 平成26年度全旅連シルバースター部会総代会
於:都道府県会館(東京都千代田区)
 - 全旅連女性経営者の会(JKK)役員会・定例会～9日
於:南天苑(大阪府あまみ温泉)
- 16日(水)
 - 第2回全旅連正副会長会議
- 22日(火)
 - 全旅連青年部常任委員会他
於:三菱総研ビル(東京都千代田区)
- 30日(水)
 - 第55回全旅連シルバースター登録審査委員会

〔8月〕

- 1日(金)
 - 正副会長会議説明会(7/16開催回の補足)
- 4日(月)
 - 全旅連シルバースター部会幹部会
於:ホテル小柳(新潟県湯田上温泉)
- 6日(水)
 - 公営宿泊施設等対策本部打ち合わせ
- 22日(金)
 - 都道府県観議連総会
於:キャッスルホテル熊本(熊本県熊本市)

建築物防災週間(平成26年度上期)

平成26年8月30日(土)から9月5日(金)

安心して生活できる空間確保のため、
建築物の防災対策の推進を!



第55回 全旅連シルバースター 登録審査委員会

7月30日(水)に全国旅館会館にて第55回シルバースター登録審査委員会(大木正治委員長)が開催され、申請施設5軒を審査し、下記の5軒が登録。これで全国のシルバースター登録施設は842軒(7/30現在)。

シルバースター新規登録施設一覧

都道府県	旅館・ホテル名	地域名	登録番号
栃木県	こころのおやど 自在荘	那須温泉	1302
石川県	かのや光楽苑	片山津温泉	1303
福島県	清稜山倶楽部	磐梯熱海温泉	1304
福島県	をりふしの宿 昭月	磐梯熱海温泉	1305
岐阜県	ホテル花更紗	中津川温泉	1306

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「祭りに思う」

今年の夏も全国各地でいろいろな祭りが催された。観光浮揚の大きな手段として祭りがおこなわれ、それを目当ての観光客が増えることは観光業界にとっては喜ばしいことではある。仕事柄いろいろな祭りやフェスティバルを目にすることが多いが、ともすると人が集まり楽しむことばかりが重視されていることに違和感を禁じ得ない。

ウィキペディアにも、「祭(まつり)とは、感謝や祈り、慰霊のために神仏および祖先をまつる行為(儀式)」とある。そこには「畏れ、敬い、讃える」という心と行為が伴わなければならない。その上で自分たちも観光客もともに楽しむことが許されているのだと思う。

日本には、歴史・伝統・文化を重んじ、儀式としてのあり方を尊重する素晴らしい祭りが沢山ある。一方、人集めや観光という視点が前面にあり、楽しむことばかりの、祭りとは名ばかりのものも間違いなく存在する。そこには最早「畏、敬、讃」は存在しない。地域の浮揚策として祭りを活用することに異存はないが、その中心に儀式としてのあり方を据えないのであれば失敗に終わる。ましてや、伝統的に尊重されてきた神仏を尊ぶことをないがしろにした地域には未来はない。

質問・相談は
watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)
または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

るるぶトラベル内に「人に優しい宿」 特設ページを設置

全旅連協定商社である株式会社i.JTBは全旅連シルバースター部会と連携して8月より宿泊予約サイト「るるぶトラベル」内にシルバースター登録施設を掲載する『全旅連認定「人に優しい宿」』をスタートした。

サイト内では、地図や「赤ちゃん連れ」「ご長寿をお祝い」といった条件から施設を探したり、おすすりプランから施設を探ることができる。



全旅連協定商社会名簿

システム・シャイン・サービス(株)	ジュータンのメンテナンス (シミ・汚れにSUPER 3S)	〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-8-10 加藤 卓	TEL 03-5996-5407 FAX 03-5996-5435
(株)トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F ホテル旅館事業部 マネージャー 土方 昇	TEL 03-6681-3140 FAX 03-6686-1039
ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング 他	〒107-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社 部長 中野 秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 営業企画部 市場開発部 担当課長 古川 強志	TEL 03-5789-6450 FAX 03-5789-6449
丸八真綿グループ(株)マルハチプロ	丸八真綿寝具販売他	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-12 8階 営業部 辻 雄太	TEL 045-471-0818 FAX 045-475-0822
サントリーフーズ(株) 【サントリーコーポレートビジネス(株)】	ソフトドリンクメーカー 清涼飲料用自動販売機の 設置	(東日本担当)〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル 東部広域自販機開発部 部長代理 大沼 潔 (西日本担当)〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18階 西部支社 法人営業部 部長代理 桑田 美仁	TEL 03-3479-1528 FAX 03-3479-2104 TEL 06-6346-1164 FAX 06-6345-5768
(株)リクルートライフスタイル	旅行雑誌じゃらん、 じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 旅行営業統括部 事業推進部 営業推進グループ 山内 未来	TEL 03-6835-6405 FAX 03-6834-8629
(株)セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種 浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂 博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォ ーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル 販売企画部 全旅連担当課長 田崎 裕治	TEL 03-3349-8044 FAX 03-5381-7832
(株)第一興商	カラオケ機器(DAM) 音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 エルター事業開発部 営業課 牧野 茂	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0962
大阪ガス(株)	ガスの製造、供給及び販 売、ガス機器の販売	〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町3-5-11 エネルギー開発部営業開発チーム 課長 和田 荘	TEL 06-6205-4674 FAX 06-6202-2190
(株)コジマ	家電製品全般	〒171-0033 東京都豊島区高田3-23-23 高田本部ビル8F 営業本部 法人営業部 主任 古内 隆宏	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
(株)エクシング	カラオケ機器(JOYSOUND、 UGA)音響・映像関連機器	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F 直販営業部法人開発G 担当部長 田中 茂孝	TEL 0120-992-173 FAX 03-6848-8186
(株)まごのてらライフサービス	空調機の高圧洗浄及びク リーニング	〒184-0013 東京都小金井市前原町5-1-14 北多摩建設会館1F 専務取締役 粟野 和司	TEL 042-388-5123 FAX 042-316-1427
東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 旅行業営業部 営業第一課 主任 渡邊 典昭	TEL 03-5299-3491 FAX 03-5537-3471
AIU損害保険(株)	組合員向け各種損害保険	〒990-0033 山形県山形市諏訪町1-1-1 センチュリープレイス山形 山形支店 支店長 菅原 勲	TEL 023-633-8282 FAX 023-633-8353
キャンシステム(株)	音楽・映像放送事業、防犯 カメラ事業等	〒151-0071 東京都渋谷区本町6-34-6 キャンシステム幡ヶ谷ビル2F 営業開発本部 関東地区直轄営業部 課長 照井 雄三	TEL 03-5358-8650 FAX 03-3377-2168
楽天(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒140-0002 東京都品川区東品川4-13-9 楽天タワー2号館 トラベル事業 国内営業部 吉崎 弘記	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
(株)宿泊予約経営研究所	予約サイト運用業務代行サ ービス	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 営業企画室 統括マネージャー 北園 勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
(株)ユーコム	ホテル・旅館専用宿泊管理 業務支援システム	〒700-0901 岡山県岡山市北区本町10-17 本町第一ビル 坪田 達摩	TEL 086-234-7343 FAX 086-234-7333
(株)シーナッツ	予約・販売管理システムT L-リンカーン	〒105-0021 東京都港区東新橋2-3-3 ルオーゴ沙留8F システムソリューション本部 営業グループ 田代 一義	TEL 03-5404-6702 FAX 03-5404-6706
(株)ワコム	ペンタブレット端末を活用 した宿帳の電子化	〒160-6131 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー31F タブレット営業本部 マーケティング部VMGr. マネージャー 中達 隆司	TEL 03-5337-6706 FAX 03-5337-6514
(株)アルバン	自動麻雀卓・イス・サイドテ ーブル等	〒164-0003 東京都中野区東中野2-1-2 営業部 須浦 正裕	TEL 03-3227-1190 FAX 03-3227-1150
(株)i.JTB	宿泊予約サイト るるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル17階 るるぶトラベル販売部 営業推進担当部長 清水 隆	TEL 03-5796-5675 FAX 03-5796-5863
ヤフー(株)	Yahoo!トラベル 国内宿泊予約	〒107-6211 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー ショッピングカンパニー 事業推進本部 ビジネス開発部 リーダー 大辻 琢磨	TEL 03-6440-6732
近畿日本ツーリスト個人旅行(株)	宿泊予約サービス e宿(いーやど)	〒163-0235 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル 35F e宿泊事業部 営業推進グループ 鶴岡 潤一	TEL 03-6733-5110 FAX 03-6733-5353
三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 東京支社 業務統括部 参事 倉場 和紀	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
(株)フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営業部 企業担当ユニット 鈴木 哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601

※ 8月1日より株式会社フジ医療器が新規入会となりました。

(平成26年8月1日現在)

YAHOO! トラベル
JAPAN

2014年リニューアル 申込受付中!

新たな集客の窓口としてぜひご活用ください!

新掲載プラン 4つのポイント

- ① システム手数料(成約手数料)0円!
- ② 自社HPへのリンク設置可能!
- ③ 在庫のブロックは一切なし!
- ④ 5%以上の高いポイント還元率&集客力!

※新掲載プランは新たなご契約が必要です。

詳しくはweb(Yahoo! JAPAN 検索)から
「宿泊予約革命!」でご検索ください。

🔍 宿泊予約革命!

検索

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・ 方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、 パラチフスA菌、赤痢菌、 腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による 遺伝子増幅法検査
報告日数	3~5営業日	1~3営業日
料 金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備 考	検体送料は、定期的実施分 は弊社で負担いたします。 追加実施分は、お客様で ご負担願います。	検体送料は、お客様でご負担 願います。(宅配便クール冷蔵 指定)

検査申込書ダウンロード

全旅連公式HP
「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/member/>

お申込・お問合せ

JFE東日本ジーエス株式会社
食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788
FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>